

「うまい英語で医学論文を書くコツ」

A guide to comfortable English

浜松医科大学教授 植村研一 著

「うまい英語で医学論文を書くコツ」という、英文論文の書き方のコツを示した本が、植村研一教授により出版された。

私は、LS King 著の「なぜ明快に書けないのか」(メディカル・サイエンス・インターナショナル、1981年)という、米国医師会ジャーナル(JAMA)の元名編集長の著書を監訳したことがあるので、英語での文章作りには非常に興味をもって

いた。これは主に英語で語学専門職の間で広く読まれた本であるが、植村先生の本は、日本人はどこが間違やすいかということを十分承知のうえで、日本人向きに書かれてあるので非常に役に立つ。

論文を書くには、基本的な構文の基礎を心得たうえで、明快に、わかりやすく書かなければならない。植村先生は英文の文章書き以外に、英語の講演の翻訳をすばらしくおやり

になる talent をお持ちだが、若い日の長年の英米留学で鍛えた語学力のほかに、もともと生まれつきの語学的センスがあるのだと思う。この本には、原則的なことがきちっと書かれたうえで、日本人の誤りやすい英語表現を捉えて、実例で訂正されている。説明も極めて明快である。

本書は医学論文を英語で書くほかに、日常の英会話にもすぐ役立つ内容の指摘が多い。語学力の貧困な日本の医師にとって何よりのヒットブックと思い、広く読まれることを希望する。

(聖路加看護大学学長)
日野原 重明

●A5 236頁 1991年
定価 2,987円(税込) 送料 300円

医学書院 刊(☎ 03-3817-5657)